



いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

農薬の散布時間帯や混用について

農薬の散布は早朝に！



- 農薬を暑いときに散布すると、薬害が出やすくなります。そのため、できるだけ**気温の低い早朝**のうちに農薬を散布してください。
- 早朝に農薬を散布できない場合は、気温がさがり、且つ、農薬が乾くように夕方頃散布してください。

農薬の混用について

- 農薬を混用して使用すると薬害が出る場合があります。
- 農薬の混用の可否については、農薬混用事例集などを参考にすることができます。
- しかし、農薬混用事例集は、試験上の結果などを参考として紹介するものであって、**混用を保証するわけではありません**。生育段階や天候等で薬害が出る可能性があります。したがって、混用には十分に注意してください。

農薬混用の順番

- 展着剤**は、水に入れると製剤をバラバラにしやすくする働きがあるので、始めに入れます。
- 乳剤**は油状で、水に入れると均一に分散するようになっています。よって、水和剤など、油の分散に影響を与える製剤より前に入れます。
- 最後に、**水和剤**を入れます。